

## ☆目標☆

## Java script で条件分岐を覚える

- 1 新しいプロジェクトから「クラシック」を選びます。

Java script は<script>タグの中に下の文を打っていきます。

```
<script>

prompt("あなたの年齢は?");

</script>
```

- 2 prompt に変数を入れ、その変数が表示されるようにします。

```
<script>

var nen=prompt("あなたの年齢は?");
document.write(nen);

</script>
```

- 3 条件によって表示が変わるようにしよう。  
今回は年齢が 20 歳以上なら「大人だね」、そうでなければ「まだ未成年だね」というプログラムを作ります。

```
<script>

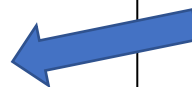
var nen=prompt("あなたの年齢は?");
document.write(nen);

if (nen>=20){
document.write("大人だね");
}
else{
document.write("まだ未成年だね");
}

</script>
```

条件で分けるときは if~else 文  
使います。

```
if(条件式){
処理 A;
}
else{
処理 B;
}
```



- 4 点数によって処理を3つに分けてみよう。  
20歳以上は「大人だね」15歳以上は「もうすぐ大人だね」、それ以外は「まだまだ未成年だね」というプログラムを作ります。

```
<script>

var nen=prompt("あなたの年齢は?");
document.write(nen);

if (nen>=20){
document.write("大人だね");
}
else if(nen>=15){
document.write("もうすぐ大人だね");
}

else{
document.write("まだ未成年だね");
}

</script>
```

複数の条件に分けるときは  
else if を使います

```
if(条件式){
  処理 A;
}
else if{
  処理 B;
}
else{
  処理 C;
}
```

- 終われば消すともったいないので `ctrl + /` でコメント化すると  
他のプログラムに影響でないです

#### ●if でよく出てくる比較演算子

==	等しい	!=	等しくない
>	大なり	<	小なり
>=	以上	<=	以下

- 基礎課題 1** 点数が70点以上かどうか確認するプログラムを作ろう。  
70点以上なら「合格」それ以外なら「不合格」となるようにしてください。

ヒント①prompt 中の文字を変えてみよう  
ヒント②nen>=20 の数値を変えてみよう  
ヒント③document.write 中の文字を変えてみよう

- 基礎課題 2** **基礎課題 1** を少し細かくし、70点以上、60点以上、それ以外で分けて  
プログラムを作ってみよう

- 発展課題 1** prompt を使いクイズを出して答えを入力できるようにしよう。  
もし正解なら「正解」、不正解なら「不正解」と  
表示させるプログラムを作ってみよう！

例) 初代内閣総理大臣は誰？

●値が等しいときは==を使います  
if(変数=="伊藤博文")のように使います